

心臓血管外科(しんぞうけっかんげか)で動脈(どうみゃく)スイッチ手術(しゅじゅつ)を受けられた患者様(かんじゃさま)又はそのご家族(かぞく)の方へ

当院では、以下の臨床研究(りんしょうけんきゅう)を実施(じっし)しております。この研究は、これまでの治療(ちりょう)のカルテ情報(じょうほう)から得られた研究データをまとめるものです。この案内(あんない)をお読みになり、ご自身(じしん)又はそのご家族の方がこの研究の対象者(たいしょうしゃ)にあたると思われる方又はそのご家族の方で、ご質問(しつもん)がある場合、またはこの研究に、動脈スイッチ手術を受けられた患者様の臨床情報の利用(りよう)を希望(きぼう)されたくない場合には、下記の担当者宛(たんとうしゃ)に遠慮(えんりょ)なくご連絡(れんらく)ください。

ただし、すでに解析(かいせき)を終了(しゅうりょう)している場合には、研究データからあなたの情報を削除(さくじょ)できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2011年4月～2018年12月の間に、新生児期(しんせいじき)、乳幼児期(にゅうようじき)における完全大血管転位症(かんぜんけっかんてんいしょう)に対して動脈スイッチ手術を受けられた全ての方

研究課題名(けんきゅうかだいめい)

大血管転位症に対する動脈スイッチ手術後の病院内死亡原因(びょういんないしぼうげんいん)・冠不全(かんふぜん)に対する緊急追加手術法(きんきゅうついかしゅじゅつほう)の実態解析(じつたいかいせき)

研究責任者(せきになんしゃ)

国立循環器病研究センター 小児心臓血管外科 市川 肇

研究の目的(もくてき)

動脈スイッチ手術後の緊急時の対処法(たいしよほう)の標準化(ひょうじゅんか)による死亡率(しぼうりつ)の低減化(ていげんか)

利用する診療情報(しんりょうじょうほう)

診断名(しんだんめい)、年齢(ねんれい)、性別(せいべつ)、入院日(にゅういんび)、既往歴(きおうれき)、術前(じゅつぜん)の心エコー検査結果(けんさけっか)、心カテーテル検査結果(心機能評価(しんきのうひょうか)、各圧測定結果(かくあつそくていけっか))、動脈スイッチ術後の心エコー検査結果、病理(びょうり)検査結果(心筋生検(しんきんせいけん))、

採血(さいけつ)結果(CK、CK-MB)

研究期間

研究許可承認日(けんきゅうきょかしょうにんび)より 2022 年 3 月 31 日まで (予定(よてい))

個人情報(こじんじょうほう)の取り扱い(とりあつかい)

お名前(なまえ)、住所(じゅうしょ)などの個人を特定(とくてい)する情報につきましては厳重(げんじゅう)に管理(かんり)を行い、学会(がっかい)や学術雑誌等(がくじゅつざっしなど)で公表(こうひょう)する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 小児心臓血管外科 担当医師 市川 肇
電話 06-6170-1070(代表) (内線 60992)